

## 工事説明書



### □製品コード一覧

バイパスファン	ガラリ	チャンバー(バイパスファン用) 3.5寸柱用/4寸柱用	チャンバー(ガラリ用) 3.5寸柱用/4寸柱用	eco.キソカラリセット 3.5寸柱用/4寸柱用
KRR-BF-W	KRR-GR-W	KRR-CH-F-35/ KRR-CH-F-40	KRR-CH-G-35/ KRR-CH-G-40	KRR-35SET/ KRR-40SET





### □施工・配線される方へのお願い

- お買い上げいただきありがとうございました。
- ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- この工事説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障及び不具合が生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。




### 安全上のご注意

<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	禁止の行為であることを告げるものです。
	行為を強制したりする内容を告げるものです。

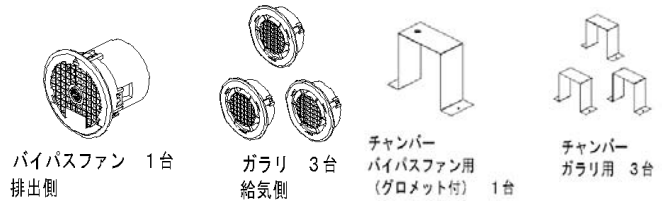
### 警告

-  修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり異常動作してケガをすることがあります。
-  交流100ボルト以外で使用しないでください。発火したり感電の原因となります。
-  ガス漏れの時は、スイッチを入れたり切ったりしないでください。スイッチの火花によりガス爆発の原因となります。
-  分電盤のブレーカーをぬれ手で入れたり切ったりしないでください。

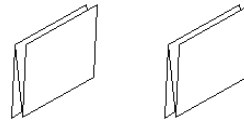
### 注意

-  配線工事は、電気設備基準や内線規定に従って、必ず電気工事士が確実に行ってください。漏電・感電・火災の恐れがあります。
-  屋外へ面する壁には取り付けしないでください。漏電・感電・火災の恐れがあります。
-  浴室など、湿気の多い場所には取り付けしないでください。また、バイパスファン内部には電装部品が入っているため水が入らないようにしてください。感電や故障の原因となります。


### 部材名称



※上記はeco.キソカラリセット時の内容です。製品個別注文の際は上記の通りではありません。製品個別注文の際は、施工手順内の該当する部分のみの施工をしてください。



工事説明書(本書)及び取扱説明書  
※セット及び個別注文共に付属。

 取り扱い説明書は必ずお施主様へお渡しください。

### お願い

- eco.キソカラリは基礎断熱工法及び第3種換気システム専用の基礎空間空気循環システムです。
- 50℃以上の高温になる場所には取付けしないでください。製品の変形やモーターの寿命を縮めます。
- 間仕切り壁と基礎空間を結ぶ室内専用品ですので、外壁への取り付けはできません。

### 仕様

ファン性能		
主要部材材質		AES樹脂(PSE PMS登録材)
性能	定格電圧	V 100
	定格周波数	Hz 50/60
	定格消費電力	W 1
	風量(差圧 0Pa時) m <sup>3</sup> /h	14
	風量(差圧 -10Pa時) m <sup>3</sup> /h	33
	比消費電力	W/m <sup>3</sup> /h 0.07
	騒音	dB(A) 22
モーター標準寿命	設計上の標準使用期間 8年	
保証期間	電装部	購入後1年間

### 保管上の注意

- 電装部品が故障しますので雨のあたる屋外では保管しないでください。
- 直射日光にあてた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。

- ① 【共通】 端部を切欠いた構造用合板を施工して下さい。

切り欠き寸法は以下図2. の通り、幅200mm、大引きとの隙間が24mmです。

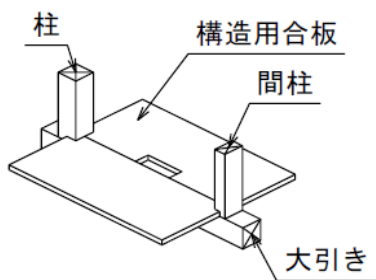


図1. 全体図

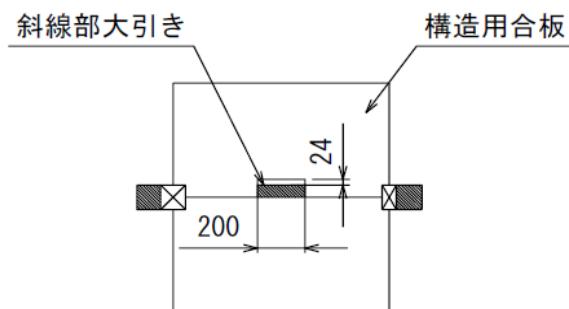


図2. 全体平面図

- ② 【共通】 一部切り欠いた間柱受けを施工して下さい。

切り欠き寸法は以下図4. の通り、幅200mm、大引きの幅の1/2です。

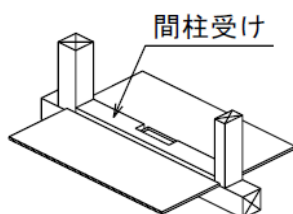


図3. 全体図2

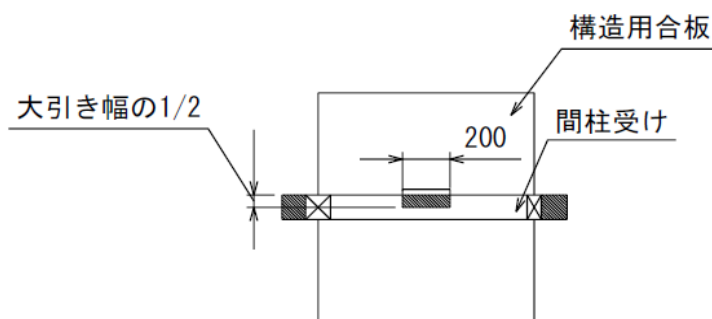


図4. 全体平面図2

- ③ 【共通】 床化粧材を施工して下さい。

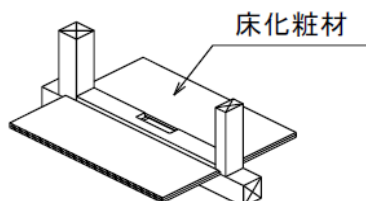


図5. 全体図3

- ④ 【共通】 チャンバーを間柱受けにφ4程度の木ネジや釘で固定して下さい。

(図中チャンバーはパイパスタクト用ですが、ガラリ用も同様です。)

ネジ(現地調達)

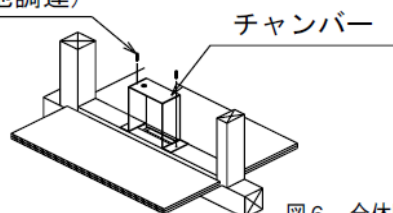


図6. 全体図4

※チャンバーは、切欠きの巾に均等に振り分けてください。

- ⑤ 【共通】 バイパスファン、ガラリが取り付け内壁にホールソーでφ100の穴をあけて下さい。穴の位置は以下の図8の通りです。  
 または、バイパスファン、ガラリが取り付け内壁を施工してからチャンバーの位置を合わせてφ100の穴をあけてください。  
 【バイパスファンのみ】 AC100V屋内配線コードをチャンバーに取り付いているグロメットを通して間柱受けまで垂らしてください。

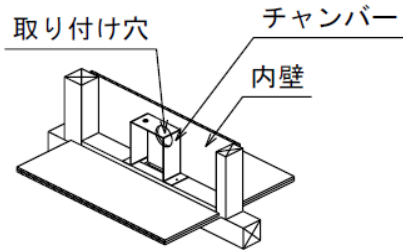


図7. 全体図5

※屋内配線コードを傷つけないようご注意ください。

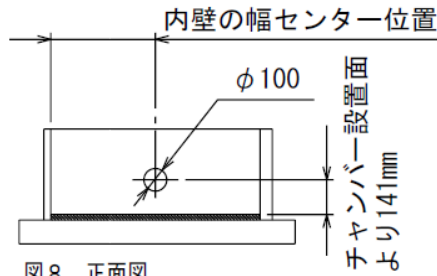


図8. 正面図

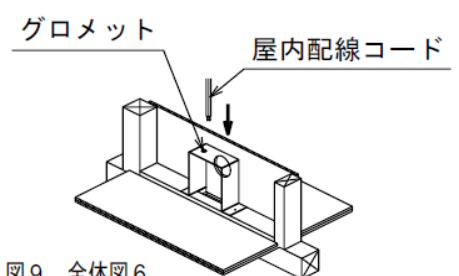


図9. 全体図6

- ⑥ 【バイパスファンのみ】 屋内配線コードを図11のようにストリップ加工してから速結端子台に取り付けて下さい。  
 【共通】 バイパスファン/ガラリを内壁へ入れ込み隙間があかないように取り付けして下さい。

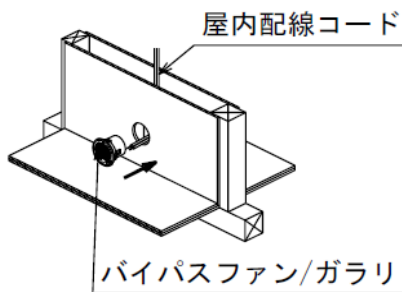


図10. 全体図7

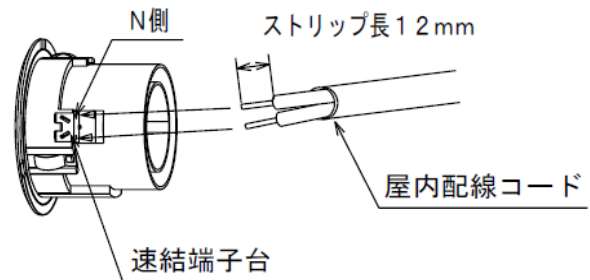


図11. 配線取り付け図

- ⑦ 【共通】 巾木を施工してください。

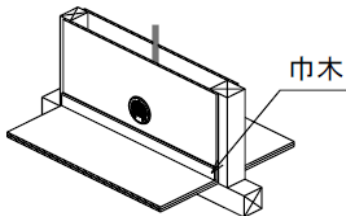


図12. 全体図8

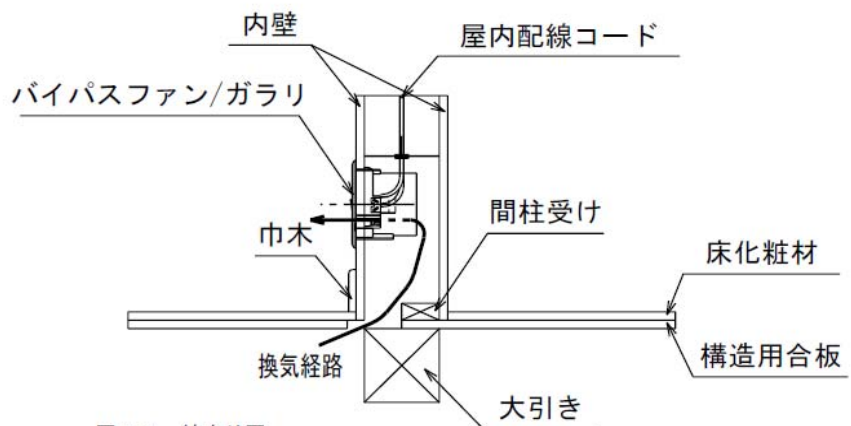


図13. 納まり図

※内壁とバイパスファン/ガラリの間に隙間ができないように取り付けしてください。